

今週のセルグループ (赤字)		2月19日(日)~2月25日(土)	
セル	休講		
グレイス 鈴木千姉	2/24(金) 午後8:45	鈴木宅	2/10 5名
Gospel 鈴木尚姉	2/21(火) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/6 3名
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	2/12 7名
からし種 磯貝姉	3/9(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/9 3名
ユース 岩下兄	3/1(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/29 5名
Rock 鈴木洋兄	3/1(水) 午後8:30	鈴木宅	1/25 3名
シャローム 平岩姉	2/25(土) 午前10:00	平岩宅	2/11 4名
なつめやし 高橋智姉	2/19(日) 練習後	高橋宅	2/5 6名
リジョイス 杉本姉	2/21(火) 午前10:15	赤塚宅	2/11 7名
ジョイフル 穂苅兄	2/21(火) 午後9:30	Zoomで 分かち合い	2/5 9名
アガベ 長塚姉	2/26(日) 練習後	コミュニティ センター	2/12 4名
サクセス 鈴木勝兄	2/26(日) 礼拝後	コミュニティ センター	2/12 8名
リーダーズ セル	3/8(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	2/8 23名
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	2/19(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	2/5 2名
worship 長塚寛兄	2/19(日) 礼拝後	長塚寛宅	1/29 5名
高校生 平岩姉	2/19(日) 午前8:30	第三教室	2/12 3名
中学生 梅田姉	2/19(日) 午前8:30	第四教室	2/12 5名
キッズ2 小山姉	2/19(日) 午前8:30	第二教室	2/12 名
キッズ1 芳井姉	2/19(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	2/12 名
Shine 小原姉	2/26(日) 午後3:30	小原宅	2/12 4名
ギデオン 芳井兄	2/25(土) 午後6:30	芳井宅	2/11 3名
カルバリ 野田兄	2/21(火) 午前9:00	野田宅	2/7 8名
神の家族 伊岐見真姉	2/26(日) 午後7:30	LINEで 分かち合い	2/12 名
ぶどうの枝 成瀬兄	2/26(日) 午後1:30	コミュニティ センター	2/12 5名
恵み 菅原姉	2/19(日) 礼拝後	コミュニティ センター	2/5 4名

前回の証しなど

方向転換をして愛そうとするようになって、楽になりました。み声を聞くことは大事だ。荒野をさまよっていた。40年もさまよいたくない。向きを変えたい。血を流すほどあなたは罪と戦っていないと言われ、向きを変えることができました。一旦黙り、心の中で祈りました。主が怒りを収めてくださって感謝。知らせてあげなさいと語られ、伝えた。すべて神様が守ってくださったのだと感謝した。イエス様について来て、家族や経済が守られて来たことは本当に感謝なこと。頑張らないと認めてもらえないと思ってしまう。自分の頑張りが邪魔をしている。

セルリーダーのためにお祈りください。

交わりが恵まれたことを主に心より感謝します。食事の交わりしながら、祈りの課題を祈りました。悪魔よ出ていけと宣言し癒されました。清掃奉仕も、クワイヤー、セルにも参加できた。食事の交わり

恐れがあっても、「いくらでも来い」と前に進んでいくことが大事。

喜びつつ仕事をする中で、考えられないほどスムーズに。すぐること、喜ぶことが力。

セルリーダーのためにお祈りください。

本当に主はそう思えと言っているかと迫られた。主はそんなこと言わない。必ず終わる。いつもなら、焦るはずが、焦らず、問題もすらすら解けた！感謝！

セルリーダーのためにお祈りください。

向きを変える！悪魔の方に行かない。

おかしいと思う事は愛を持って会社へ伝えようという思いが与えられました。何気なく言っている言葉が人を傷つけてしまう。心を頑なにせず、振り切っていく。救われたことをお祝いして、食事の交わりをしました。中止

自分の都合のよいことは受け取り、都合の悪いことは無視してきた。立ち返る。心のため込むのはよくないね、みんな話せるセルだからと分かち合いました。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会		
	司会	奏楽		奏楽	
今週	2/19(日)	大高愛姉	岩下渚姉	2/23(木)	鈴木尚姉
来週	2/26(日)	大高愛姉	鈴木千姉	3/2(木)	鈴木千姉

- ※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。
- ※ 2/21(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。テキストは「讚美の力」(1600円)です。また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ)(Zoomを希望する方はメールで連絡して下さい。申込先 david@revival.jp)
- ※ 3/5(日)洗礼式を行います。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウスの祝福のために

聖日礼拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼)	午後 1:00~ 2:30
		(夜)	午後 7:00~ 8:30
祈祷会	(木曜)		午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1438

2023年2月19日(日) 発行 2月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ わたしは主、あなたをいやす者である。(出エジプト記15章 26節) [いやし] 新改訳第3版

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

思い上がってはならない



「ローマ人への手紙12：3 私は、自分に与えられた恵みによって、あなたが一人ひとりに言います。思ふべき限度を超えて思い上がってははいけません。むしろ、神が各自に分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深く考えなさい。」

いつでも準備を怠らない姿勢

昔メジャーリーグの選手だったイチローさんは、現役最後の5年間は、スターティングメンバーから外れ、控え選手としてベンチにいる日が多くありました。しかし、試合当日に準備をする内容に変わりはありませんでした。試合前、他の選手たちがおしゃべりしている時も、彼はひたすらいつもと同じトレーニングを行います。試合中も、「今日は自分の出番はないかもしれない」と思って、ベンチでただ試合を眺めているのではなく、いつ自分の出番が来てもいいように素振りやストレッチなどの準備を決して怠りませんでした。当時の監督は、「彼はいつでもしっかりと準備をしてくれている。どんな時でも彼を起用することにためらいを感じたことはない」と彼を評価し、その言葉通り、途中出場で

あっても、その少ないチャンスの中で結果を残していました。それを可能にしたのは、抜かりのない準備があったからだと思いません。彼は、「準備をするというのは、一日終わった時に『あー、今日はいれをやらなかったな』とか『これをやっておけば良かった』とか、そういうことを思いたくないので、後悔しない、言い訳の材料を作らないためのものであると言えます。」と話しています。いつでも準備を怠らないその姿勢は、見習うべき姿勢であると教えられます。

面と向かわないで逃げていた

私は、説教の準備をする中で、「詳しく掘り下げて話をしないといけない。そこから逃げてはいけない。」と教えられた時、自分では理解しているつもりでした。しかし、実際はというと、そうしたいと願いつつもそう出来なくて、一つのことを掘り下げることにしてそれをしないで済ませていました。また、それに面と向かうことがとても苦しいことなので、無意識のうちにそこを避けて通ろうとしていたのだと気づかされました。自分のすべきことをしないで、「何とかなるだろう」と思って事を済ませていたことが、思い上がりであると示されました。そして、まず自分のすべきことから逃げないで面と向き合おうと決意しまし

た。すると今度はまた、「出来ない」「大変だ」という思いがやってきました。「出来ない」「私にそんな難しいこと出来るのか」という声がやって来る中で、時間も刻々と過ぎて行きます。主に祈り求めていましたが、一向に答えが与えられませんでした。

思い上がりが砕かれる時、御声を聞くことができる

そんな中でふと、あるみことばが示されました。「だれでも神のみこころを行おうとするなら、その人には、この教えが神から出たものなのか、わたしが自分から語っているのかが分かりません。（ヨハネ7：17）」というみことばでした。その時、「私は御心を行いたいと願っていないのではないか。だから祈りが聞かれないのだ。主が答えて下さらないのだ」と示されました。箴言にも、「耳を背けておしえを聞かない者は、その祈りさえ忌み嫌われる。（箴言28：9）」とあります。私は、「出来ない」「わからない」「何でこんな状況になっているのか」と不平不満を言っているそのかたくなな心を認め、悔い改めました。私はこのようなことでもなければ、神様にすがって求めることはないの、主は私をこの状況においてくださったのだと思います。そして素直になってただひたすら神様に助けを求めて祈りました。それからしばらくして主からの答えがありました。「求めなさい。

そうすれば与えられます。（マタイ7：7）」というみことばでした。「神は、『あなたがわたしに求めるならば、与えよう』と言われている。それなのに、『自分には出来ない。無理だ。めんどくさい』とつぶやいて、一度は求めても、それをどこかであきらめてしまっていた」と語られました。そして、最後の最後まで決してあきらめてはいけない、と示されて、敗北を受け取らないことを決意して、日曜日の朝まで信じて求め続けました。

神から離れれば、必ず失敗するという自覚を持つ

私たちは、神様の御声を聞いて生きていかなければ、必ず間違えて失敗してしまう者です。神のことばに従って生きるのが正しい道であるのに、そこから離れるならば、必ず自分の都合の良いように考え始めてしまう者です。そのことをいつも心に刻みつつ生活することが、「思い上がらない」ということです。そのようにして、神の前に身を低くして歩む人の歩みを主は豊かに祝福してください。私たちのうちにある隠れた、染み込んでいる問題や罪を明らかにしてくださり、主に服従するところに追いやってくださる神様に心から感謝します。（岩下 栄作）